



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月1日

上場会社名 新明和工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 7224 URL <https://www.shinmaywa.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 五十川 龍之
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 財務部長 (氏名) 久米 俊樹 (TEL) 0798-56-5010
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	57,423	9.6	1,842	188.8	2,561	110.2	1,508	133.1
2024年3月期第1四半期	52,399	10.9	637	△19.5	1,218	△16.0	647	26.4

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 1,689百万円(4.9%) 2024年3月期第1四半期 1,610百万円(△20.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年3月期第1四半期	円 銭 22.87	円 銭 —
2024年3月期第1四半期	9.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年3月期第1四半期	百万円 253,403	百万円 108,743	% 42.2
2024年3月期	260,102	108,734	41.1

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 106,837百万円 2024年3月期 107,008百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 22.50	円 銭 —	円 銭 24.50	円 銭 47.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	285,000	10.9	13,000	10.5	12,200	0.8	7,500	3.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	70,000,000株	2024年3月期	70,000,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	4,029,111株	2024年3月期	4,029,045株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	65,970,936株	2024年3月期1Q	65,912,091株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（決算補足説明資料の入手方法について）
決算補足説明資料はTDnetで同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	P. 2
(1) 当四半期の経営成績の概況	P. 2
(2) 当四半期の財政状態の概況	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 9
(セグメント情報等の注記)	P. 9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな回復基調が継続した一方、世界的な金融引き締めや中国経済の減速、ウクライナ侵攻の長期化など、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

こうした中、当社グループは、2030年を志向した長期経営計画 [SG-Vision2030] のPhase 2に当たる、中期経営計画 [SG-2026] を策定し、企業価値向上に向けた諸施策を推進しております。

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、受注高は72,493百万円(前年同期比13.7%増)、売上高は57,423百万円(同9.6%増)となりました。なお、当第1四半期末の受注残高は307,235百万円(同15.0%増)であります。

損益面は、増収に伴い、営業利益は1,842百万円(同188.8%増)、経常利益は2,561百万円(同110.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,508百万円(同133.1%増)となりました。

当社グループのセグメント別経営成績の概要は次のとおりであります。

(特装車)

車体等の製造販売は、受注、売上ともに増加いたしました。

また、保守・修理事業も、受注、売上ともに増加いたしました。

このほか、林業用機械等は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は33,959百万円(前年同期比11.6%増)、売上高は24,589百万円(同8.5%増)となり、営業利益は722百万円(同279.5%増)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は121,349百万円(同6.9%増)であります。

(パーキングシステム)

機械式駐車設備は、受注、売上ともに増加いたしました。

また、航空旅客搭乗橋も、受注、売上ともに増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は11,488百万円(前年同期比12.3%増)、売上高は10,294百万円(同24.2%増)となり、営業利益は733百万円(同96.6%増)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は60,649百万円(同28.0%増)であります。

(産機・環境システム)

メカトロニクス製品は、真空製品の受注及び売上が減少した結果、分野全体でも受注、売上ともに減少いたしました。

また、環境関連事業は、受注は減少し、売上は増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は6,596百万円(前年同期比45.2%減)、売上高は7,799百万円(同3.5%減)となりましたが、営業利益は637百万円(同8.1%増)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は52,679百万円(同11.5%増)であります。

(流体)

国内、海外ともに需要が堅調に推移し、受注及び売上が増加した結果、当セグメントの受注高は6,774百万円(前年同期比9.8%増)、売上高は4,264百万円(同6.9%増)となり、営業利益は92百万円(前年同期は46百万円の損失)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は9,682百万円(前年同期比5.2%増)であります。

(航空機)

防衛省向けは、受注、売上ともに減少いたしました。

一方、民需関連は、受注、売上ともに増加いたしました。

この結果、当セグメントの受注高は6,913百万円(前年同期比86.4%増)、売上高は6,886百万円(同1.8%増)となり、営業利益は576百万円(同46.1%増)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は43,992百万円(同9.6%増)であります。

(その他)

建設事業において、受注、売上ともに増加した結果、当セグメントの受注高は6,761百万円(前年同期比462.1%増)、売上高は3,588百万円(同37.7%増)となり、営業利益は122百万円(同446.5%増)となりました。

なお、当第1四半期末の受注残高は18,882百万円(同95.2%増)であります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、棚卸資産は増加したものの、売上債権が減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べて6,699百万円減少し253,403百万円となりました。

(負債)

負債は、仕入債務の減少や法人税等の納付などにより、前連結会計年度末に比べて6,708百万円減少し144,659百万円となりました。

(純資産)

純資産は、配当金の支払いはあったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことなどにより、前連結会計年度末に比べて9百万円増加し108,743百万円となりました。これらの結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の41.1%から42.2%に上昇いたしました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、20,561百万円と前連結会計年度末に比べて2,330百万円の減少となりました。当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、営業活動の結果支出した資金は、879百万円(前年同期に支出した資金は8,525百万円)となりました。これは、売上債権の減少額が8,945百万円あったものの、棚卸資産の増加額が4,343百万円、法人税等の支払額が3,826百万円、仕入債務の減少額が2,915百万円あったことなどによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、投資活動の結果支出した資金は、2,536百万円(前年同期に支出した資金は1,655百万円)となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が2,777百万円あったことなどによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結累計期間において、財務活動の結果得られた資金は、807百万円(前年同期に得られた資金は4,678百万円)となりました。これは、短期借入金を中心とした有利子負債の返済額が4,521百万円、配当金の支払額が1,616百万円あったものの、短期借入れによる収入が7,000百万円あったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月7日に公表した業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,382	21,011
受取手形、売掛金及び契約資産	83,163	66,795
電子記録債権	7,977	15,786
商品及び製品	5,405	6,006
仕掛品	24,147	28,246
原材料及び貯蔵品	29,131	28,978
その他	5,052	4,724
貸倒引当金	△203	△170
流動資産合計	178,056	171,378
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	19,713	19,738
その他（純額）	25,295	25,908
有形固定資産合計	45,008	45,647
無形固定資産		
	2,619	2,590
投資その他の資産		
その他	34,432	33,801
貸倒引当金	△14	△15
投資その他の資産合計	34,417	33,786
固定資産合計	82,046	82,024
資産合計	260,102	253,403

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	34,166	31,379
1年内償還予定の社債	800	600
短期借入金	7,580	11,236
1年内返済予定の長期借入金	29,235	28,900
未払法人税等	4,223	857
工事損失引当金	3,351	3,491
その他	43,056	39,432
流動負債合計	122,415	115,897
固定負債		
長期借入金	13,000	12,500
退職給付に係る負債	13,336	13,604
その他	2,616	2,657
固定負債合計	28,952	28,761
負債合計	151,367	144,659
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,981	15,981
資本剰余金	15,660	15,660
利益剰余金	74,445	74,274
自己株式	△5,753	△5,753
株主資本合計	100,333	100,162
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,889	2,311
土地再評価差額金	△376	△376
為替換算調整勘定	3,027	3,621
退職給付に係る調整累計額	1,134	1,119
その他の包括利益累計額合計	6,675	6,675
非支配株主持分	1,725	1,905
純資産合計	108,734	108,743
負債純資産合計	260,102	253,403

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年4月1日 至2024年6月30日)
売上高	52,399	57,423
売上原価	45,161	48,531
売上総利益	7,238	8,891
販売費及び一般管理費	6,600	7,049
営業利益	637	1,842
営業外収益		
受取利息	24	47
受取配当金	136	147
持分法による投資利益	24	-
為替差益	551	677
その他	46	65
営業外収益合計	782	937
営業外費用		
支払利息	105	114
持分法による投資損失	-	18
休止固定資産費用	37	24
借入手数料	2	3
債権流動化費用	43	39
その他	13	17
営業外費用合計	202	218
経常利益	1,218	2,561
特別損失		
固定資産処分損	9	14
特別損失合計	9	14
税金等調整前四半期純利益	1,209	2,546
法人税、住民税及び事業税	469	650
法人税等調整額	△15	240
法人税等合計	453	890
四半期純利益	755	1,656
非支配株主に帰属する四半期純利益	108	147
親会社株主に帰属する四半期純利益	647	1,508

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	755	1,656
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	653	△578
為替換算調整勘定	72	556
退職給付に係る調整額	63	△15
持分法適用会社に対する持分相当額	66	69
その他の包括利益合計	854	32
四半期包括利益	1,610	1,689
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,509	1,509
非支配株主に係る四半期包括利益	100	180

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,209	2,546
減価償却費	1,213	1,279
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,831	8,945
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△5,173	△4,343
仕入債務の増減額 (△は減少)	166	△2,915
その他	△2,069	△2,620
小計	△6,486	2,892
利息及び配当金の受取額	153	198
利息の支払額	△118	△144
法人税等の支払額	△2,074	△3,826
営業活動によるキャッシュ・フロー	△8,525	△879
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,066	△2,777
有形固定資産の売却による収入	24	-
無形固定資産の取得による支出	△109	△137
関係会社貸付けによる支出	△390	-
その他	△114	378
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,655	△2,536
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	10,048	7,000
短期借入金の返済による支出	△2,577	△3,485
長期借入金の返済による支出	△802	△836
社債の償還による支出	△200	△200
配当金の支払額	△1,581	△1,616
非支配株主への配当金の支払額	△140	-
その他	△67	△54
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,678	807
現金及び現金同等物に係る換算差額	232	278
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,270	△2,330
現金及び現金同等物の期首残高	22,535	22,891
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,265	20,561

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	21,438	7,813	2,627	2,952	3,559	38,390	2,605	40,995	—	40,995
アジア	429	472	2,032	762	—	3,697	—	3,697	—	3,697
北米	—	—	3,067	178	3,035	6,281	—	6,281	—	6,281
その他	801	—	358	96	168	1,425	—	1,425	—	1,425
顧客との契約 から生じる収益	22,669	8,286	8,085	3,989	6,763	49,794	2,605	52,399	—	52,399
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	22,669	8,286	8,085	3,989	6,763	49,794	2,605	52,399	—	52,399
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2	2	1	2	—	9	848	858	△858	—
計	22,672	8,289	8,087	3,992	6,763	49,803	3,454	53,257	△858	52,399
セグメント利益 又は損失(△)	190	372	589	△46	394	1,500	22	1,523	△885	637

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△885百万円には、セグメント間取引消去△14百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△871百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	特装車	パーキング システム	産機・環境 システム	流体	航空機	計				
売上高										
日本	23,612	9,030	4,070	2,573	3,301	42,588	3,588	46,177	—	46,177
アジア	371	1,264	991	1,308	—	3,935	—	3,935	—	3,935
北米	—	—	2,211	252	3,303	5,766	—	5,766	—	5,766
その他	605	—	526	130	281	1,543	—	1,543	—	1,543
顧客との契約 から生じる収益	24,589	10,294	7,799	4,264	6,886	53,835	3,588	57,423	—	57,423
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への 売上高	24,589	10,294	7,799	4,264	6,886	53,835	3,588	57,423	—	57,423
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2	3	0	6	—	13	1,112	1,125	△1,125	—
計	24,592	10,298	7,800	4,270	6,886	53,848	4,700	58,548	△1,125	57,423
セグメント利益	722	733	637	92	576	2,761	122	2,884	△1,042	1,842

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、建設事業、不動産事業、ソフトウェア事業等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,042百万円には、セグメント間取引消去△26百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,015百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的試験研究費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。